

日立浴室用換気扇

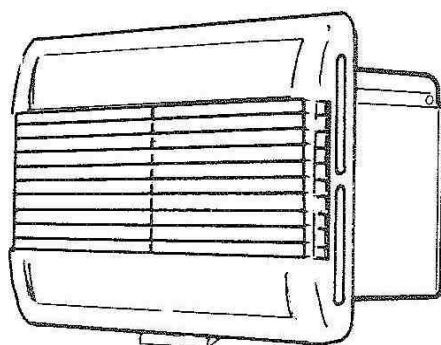
BW-13S、BW-13L形

浴室用

このたびは日立浴室用換気扇をお
買い上げいただき、まことにあり
がとうございました。

この取扱説明書をよくお読
みになり、正しくご使用く
ださい。

お読みになったあとは、大切に保
存してください。



図はBW-13S

もくじ



| | ページ |
|---------------------|-----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 各部のなまえと取り扱いがた | 4 |
| 取り付けがた | 6 |
| お手入れのしかた | 9 |
| 故障かなと思ったら | 10 |
| アフターサービス | 10 |
| 仕様 | 12 |

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。








■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。





| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。 |
|  注意 | この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。 |

絵表示の例










| | |
|--|------------------------|
|  | 「警告や注意を促す」内容のものです。 |
|  | してはいけない「禁止」内容のものです。 |
|  | 必ず実行していただく「指示」内容のものです。 |

|  警告 | |
|---|---|
|  <p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。 |  <p>お手入れの際は必ず電源を切る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 |
|  <p>水につけたり、水をかけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ショート・感電の恐れがあります。 |  <p>本体各部に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ショート・感電の恐れがあります。 |
|  <p>ガス漏れの恐れがある場合は、換気扇を使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発・引火の恐れがあります。 |  <p>屋外にはウェザーカバーを取り付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 雨水の侵入や突風により、故障や思わぬ事故の原因になります。 |

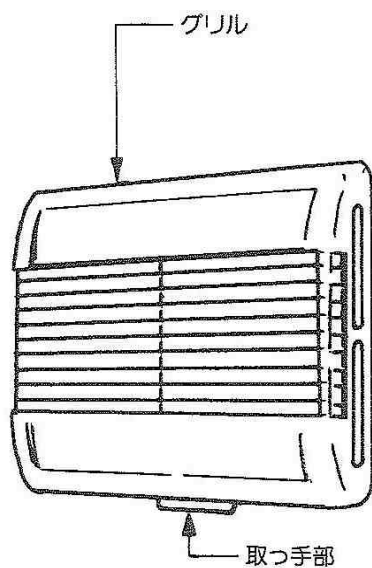
⚠ 警告

| | |
|--|---|
|  <p>アース線を確実に取り付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。 |  <p>交流100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因となります。 |
|  <p>メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ●板金の端などでけがをする恐れがあります。 |  <p>内釜式風呂を設置した浴室では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。 |

⚠ 注意

| | |
|--|--|
|  <p>本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に言う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下によりけがをする恐れがあります。 |  <p>羽根や部品の取り付けは確実に言う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下によりけがをする恐れがあります。 |
|  <p>浴室内に壁スイッチを設けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電の恐れがあります。 |  <p>直接炎が当たる恐れのある場所には取り付けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の恐れがあります。 |
|  <p>配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に言う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。 ●配線工事は、電気工事業者が行ってください。 |  <p>本体の取り付けのときは、必ず厚手の手袋などを着用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●板金の端などでけがをする恐れがあります。 |
|  <p>お手入れの際は厚手の手袋を着用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。 |  <p>運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●けがの恐れがあります。 |
|  <p>本体に異常な振動が発生した場合使用しないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります。 | |

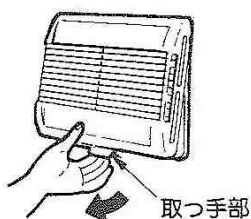
各部のなまえと取り扱いかた



グリル

■外しかた

グリルの取っ手部に指を掛けて手前に引いて外します。



■取り付けかた

取っ手を下にし、フレームの引掛部(4か所)とグリルの内周を合わせてから押し込みます。

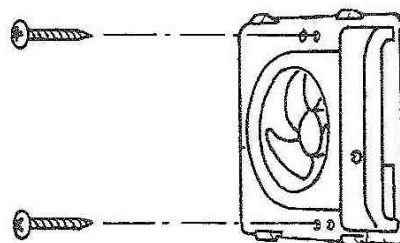
【ご注意】

グリルの取り付けは確実に行ってください。取り付けが不完全ですと落下のおそれがあります。

フレーム

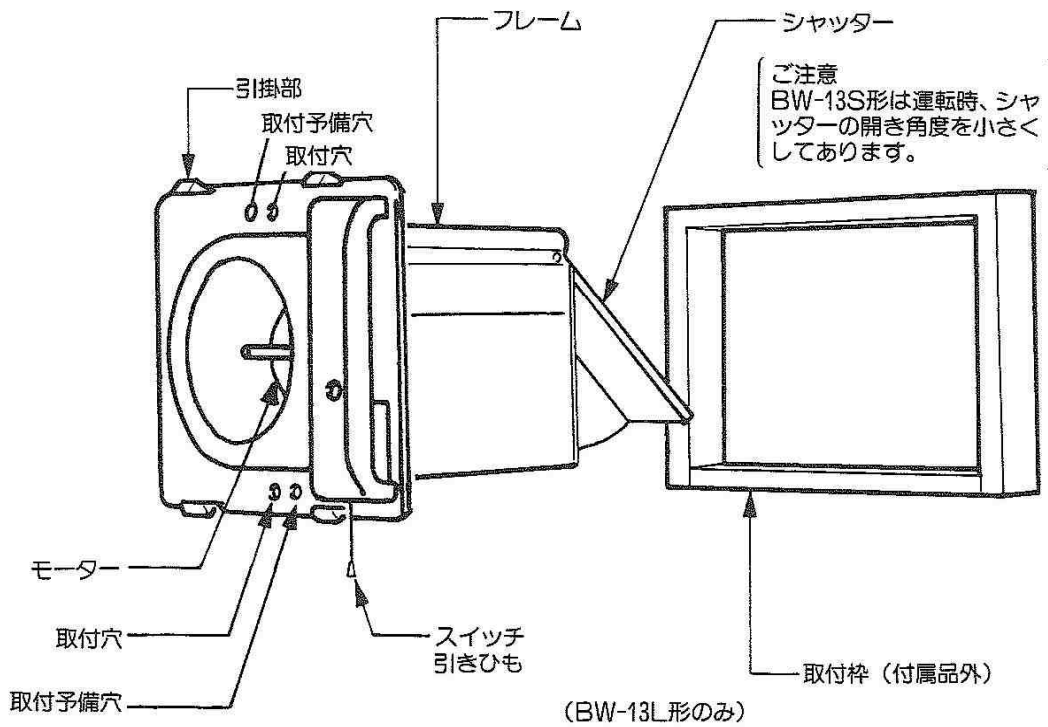
■取り付けかた

フレームの取付穴と付属品の木ねじ2本を用い取付枠にしっかり固定します。



■外しかた

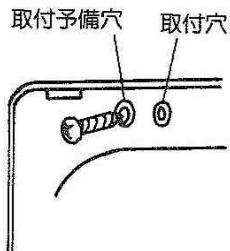
取付枠とフレームを固定している木ねじを外して、フレームを手前に引いて外します。



(BW-13L形のみ)

取付予備穴

取付予備穴は、取付穴の横にそれぞれあります。使用するときには、穴に付属品の木ねじをドライバーで強くねじ込んでください。



運転のしかた

ご注意

浴室を衛生的に保つことや、換気扇をさびから守り長い間ご使用いただくために、浴室の使用後も運転して、湿気を十分絶ってください。

■BW-13L形の場合

スイッチの引きひもを引きます。



ご注意

引きひもはゆっくりと確実に引いてください。急に強く引きますと、シャッターが開いた状態にならなったり、スイッチが壊れることがあります。

■BW-13S形の場合

●専用の電源スイッチを設けます。

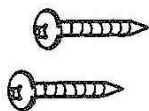


配線工事は電気工事店に依頼してください。

- ①電源スイッチを入れる：排気
- ②電源スイッチを切る：停止

付属品

■木ねじ……………2本
(φ4×20)



取り付けかた

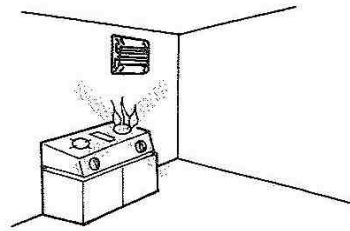
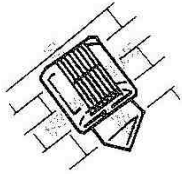
ご注意

- コードはシャッターに当たらないように処理してください。
シャッターが開かなくなったり、コードを傷つけショートや漏電のおそれがあります。

- 水けのある場所に取り付ける場合はアースのほかに漏電遮断器を取り付けてください。

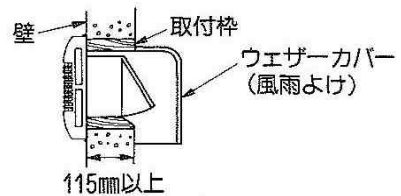
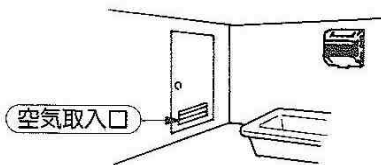
- シャッターを開けたまま取り付けたり、シャッターを下側にして置かないでください。
シャッター故障の原因になります。

- 周囲温度40°C以上のところには取り付けないでください。
プラスチック部品の変形やモーターの故障の原因になります。



- 密閉された部屋で使用する場合は効率よく排気するため、400cm²程度の空気取入口を換気扇と反対側の位置に付けてください。

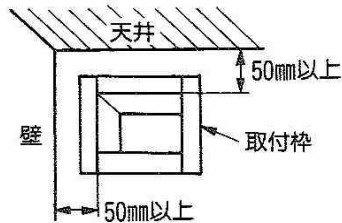
- 屋外にはウェザーカバーを取り付けてください。
雨水の侵入や突風により、故障や思わぬ事故の原因になります。



ウェザーカバー
プラスチック製
VP-2015WP 形

換気扇の取り付け位置

- 天井近くの高いところに取り付けます。



取付枠（木枠）の取り付け

下図の大きさと形状にしてください。



ご注意

地域によっては木枠を使用できない場合がありますので所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

換気扇の取り付け

部品の取り付け・取り外しかたは「各部のなまえと取り扱いかた」をご覧ください。→ 4、5

1 コードの処理

シャッターがコードに当たらないように処理してください。

2 フレームの取り付け

フレームの取付枠に差し込み、フレームの取付穴と付属品の木ねじ2本で取付枠にしっかり固定します。

3 パネルの取り付け

フレームの引掛部（4か所）とパネルの内周を合わせてから押し込みます。

電気配線

警告



アース線を確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

注意



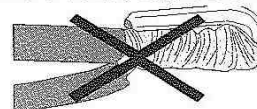
浴室内に壁スイッチを設けない

- 感電の恐れがあります。



手より結線はしない。

- 接触不良となり、発火の原因となります。

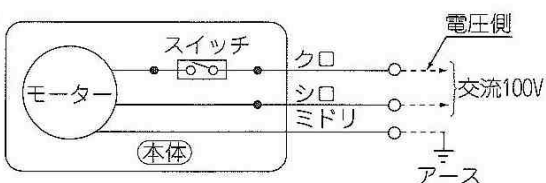


ご注意

- 結線図に従って正しく結線してください。
- 電源コード・アース線が接続できる範囲にコンセントを設けてください。
- アースのほかに漏電遮断機を取り付けてください。
- アース線をガス管・水道管および電話線・避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
- スイッチは両切りスイッチを使用してください。片切りスイッチを使用する場合は、必ず電圧側に取り付けてください。
- 電気工事は電気工事店にご相談ください。

結線図

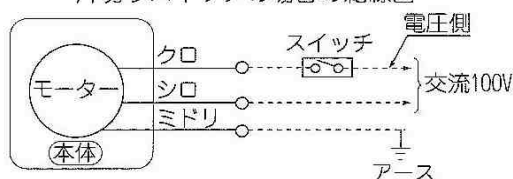
■BW-13L形



■BW-13S形

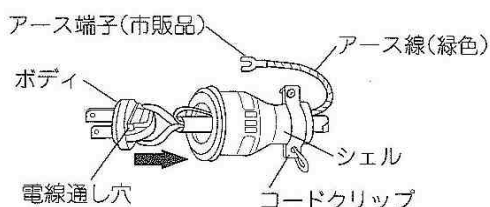
スイッチは両切りスイッチを使用してください。片切りスイッチを使用する場合は、必ず電圧側に取り付けてください。

片切りスイッチの場合の結線図

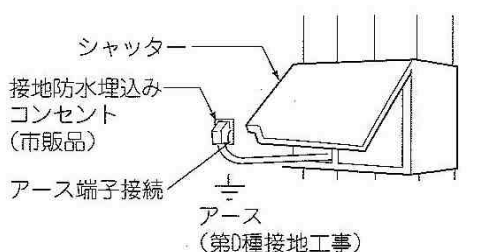


1 電源コードに電源プラグ(市販品)を取り付けます。

- 電線を電線通し穴に通し端子ねじを締め付けます。
- シェルをボディに取り付けます。
- コードクリップをしっかり締め付けます。
- アース線(緑色)にアース端子(市販品)をかします。



2 交流100V専用接地防水埋込みコンセントに電源プラグを差し込み、アース端子を接続します。



お手入れのしかた

部品の取り付け・取り外しは「各部のなまえと取り扱いかた」をご覧ください。→4、5
約3か月に1度を目安に各部の掃除をしてください。

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源を切る
● 感電やけがをすることがあります。

⚠ 注意



お手入れの際は、厚手の手袋を着用する
● 板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。

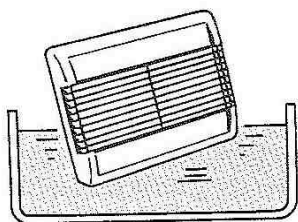
⚠ 注意

- 本体の内部は、外さないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 板金部品などの切り口や本体の突起・角などでけがをしないよう、厚手の手袋を使用してください。
- モーターなどの電気部品に水をかけないようにしてください。
故障や感電の恐れがあります。

- アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・酸性洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油・みがき粉・金属タワシ・研磨剤入りタワシ・亀の子タワシなどは使用しないでください。
パネル、グリルなどのプラスチックが変形・変色します。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 60℃以上の熱湯は使用しないでください。
プラスチックの部品が変形します。

グリル

汚れが目立つようになったら本体から外して、中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけて洗ってください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いしてください。



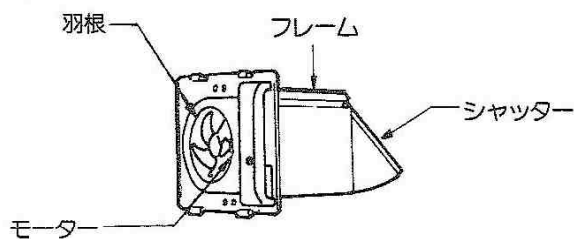
本体

⚠ 警告



水につけたり、水をかけたりしない
● ショート・感電の恐れがあります。

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で汚れをふき取ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。



お手入れ後部品を取り付けます。

⚠ 注意



羽根や部品の取り付けは確実に行う

- 落下によりけがをする恐れがあります。

部品を取り付けたあと次の項目について確認をしてください。

- 羽根を手で回転させたとき軽く回転すること。
- グリルが確実に取り付けられていること。
- シャッターの開閉は正しく動作すること。
- 異常な振動や騒音がないこと。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

| 症状 | 点検するところ |
|----------------|---------------------------|
| スイッチを入れても回転しない | プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 |

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(→ 11)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

10ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

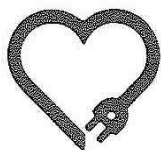
| | |
|--------|----------------------|
| 品名 | 換気扇 |
| 形名 | |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご住所 | 付近の目印なども併せてお知らせください。 |
| お名前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問ご希望日 | |

修理料金の仕組み

| | |
|-----|---|
| 技術料 | 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。 |
| | + |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。 |
| | + |
| 出張料 | 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。 |

愛情点検

★長年ご使用の換気扇の点検を



ご使用の際、このような症状はありますか？

- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間)
9:00~19:00(365日)

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-145-458

(受付時間) 9:00~17:30(月~金)

土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】 15年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-4による

| | | | |
|---|----------|--------------------|-------------|
| 環境条件 | 電圧 | 単相100V | |
| | 周波数 | 50Hz 又は / 及び 60Hz | |
| | 温度 | 20℃ | |
| | 湿度 | 65% | |
| 設置条件 | 標準設置 | | 製品の据付説明書による |
| 負荷条件 | | 定格負荷(換気量) | 製品の取扱説明書による |
| 想定時間 | 1年間の使用時間 | 換気時間 ^{注)} | |
| | | 台所 | 2 410 時間 |
| | | 居室 | 2 193 時間 |
| | | トイレ | 2 614 時間 |
| | | 浴室 | 1 671 時間 |
| 注記 温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。 | | | |
| 注 ^{注)} 常時換気(24時間連続換気)のものは、8 760 時間/年とする。 | | | |

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

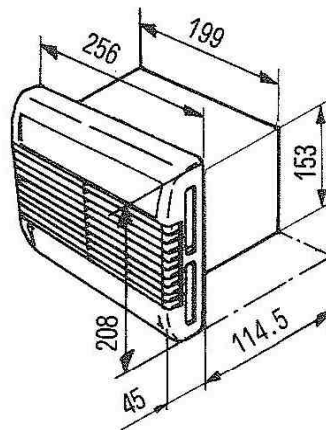
アフターサービス(続き)

ご注意

この換気扇は、家庭用です。また、24時間換気対応商品ではありません。
業務用として使用したり、長時間連続でご使用になると短時間で故障する可能性があります。その場合は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

仕様

単位：mm



100V 50/60Hz

| 形名 | シャッタータイプ | 方式 | 消費電力 (W) | 風量 (m ³ /h) | 質量 (kg) |
|--------|----------|------|----------|------------------------|---------|
| BW-13S | 風圧式 | 同時吸排 | 3.3/3.6 | 86/88 | 1.6 |
| BW-13L | 連動式 | | 2.4/2.7 | 85/88 | |

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

株式会社 日立産機システム

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地AKSビル
電話(03)4345-6000(代)

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5255